

4月の値上げ、4225品目 1年6カ月ぶりに 4千品目超える

2025年は累計1万1707品目、
前年実績の9割を超える

「食品主要195社」価格改定動向調査 — 2025年4月



本件照会先

飯島 大介（調査担当）
帝国データバンク
東京支社情報統括部
03-5919-9343（直通）
情報統括部：tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/03/31

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

次回調査の公表予定

2025年5月の発表は

2025年4月30日(水)午前9時

SUMMARY

2025年4月の飲食料品値上げは、合計4225品目となった。
食品分野別では、「調味料」(2034品目)が最多。「酒類・飲料」(1222品目)は缶ビール・缶チューハイが一斉に値上げとなり、6カ月ぶりに単月あたり1千品目を超えた。
2025年通年の累計品目数は1万1707品目となり、前年実績の9割を超えた。
飲食料品における値上げの勢いは、前年に比べて大幅に強まっている。

株式会社帝国データバンクは、2025年4月以降における食品の値上げ動向と展望・見通しについて、分析を行った。

[注]

品目数および値上げは、各社発表に基づく。また、年内に複数回値上げを行った品目は、それぞれ別品目としてカウントした。値上げ率は発表時点における最大値を採用した。なお、価格据え置き・内容量減による「実質値上げ」も対象に含む。

2025 年 4 月の値上げ、4225 品目 1 年 6 カ月ぶりの高水準

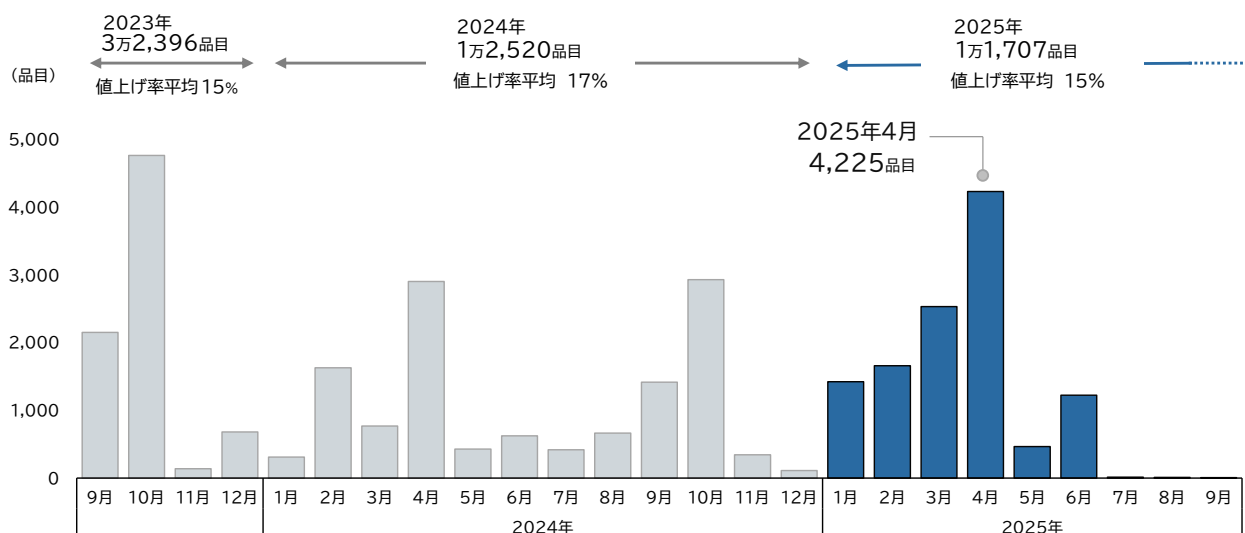
主要な食品メーカー195 社における、家庭用を中心とした 4 月の飲食料品値上げは 4225 品目、値上げ 1 回あたりの平均値上げ率は月平均 16%となった。単月の値上げ品目数としては、1 月以降 4 カ月連続で前年を上回った(+1328 品目・+45.8%)。また、値上げのピークを迎えた 23 年 10 月以来 1 年 6 カ月ぶりに単月で4千品目を超えるなど、大規模な値上げラッシュが発生する見通しとなる。

2025 年 4 月の値上げを食品分野別に集計すると、調理用みそ製品を中心とした「調味料」(2034 品目)が全食品分野で最も多かった。「酒類・飲料」(1222 品目)は、缶ビール・缶チューハイなどの酒類で一斉に価格が引き上げられるほか、コーヒー飲料で値上げとなり、24 年 10 月以来 6 カ月ぶりに単月で 1 千品目を超えた。「加工食品」(659 品目)は、ハム・ソーセージ製品や冷凍食品などが多かった。食用油など「原材料」(33 品目)を含め、嗜好品や利用頻度の高い飲食料品が主な値上げ対象となった。

2025 年通年の値上げは、9 月までの公表分で累計 1 万 1707 品目に上り、前年実績(1 万 2520 品目)の 9 割超の水準に到達するなど、前年に比べて値上げペースが早まった。1 回当たり平均値上げ率は 15%と、前年(17%)に比べ低下傾向で推移した。食品分野別では冷凍食品やパックごはんを中心とした「加工食品」が最も多い 3499 品目で、「調味料」(3294 品目)、「酒類・飲料」(2089 品目)が続いた。飲食料品における値上げの勢いは、前年に比べて大幅に強まっている。

値上げ要因では、原材料などモノ由来の値上げが多くを占める一方で、人件費や物流費など「サービス」価格上昇の影響を受けた値上げ要因が拡大した。2025 年における要因のうち、最も大きいものは「原材料高」(97.8%)となり、要因別の集計を開始した 23 年以降で最も高い水準となった。トラックドライバーの時間外労働規制などが要因となった輸送コストの上昇分を価格に反映する「物流費」由来の値上げは 81.8%を占め、前月調査時(80.9%)から割合がより拡大した。「人件費」由来の値上げも 45.1%を占め、前月調査時(43.5%)から拡大した。最低賃金の引き上げのほか、人手不足に伴う昇給・賃上げによるコスト増から、価格改定に踏み切るケースが増え始めた。

月別値上げ品目数 推移(25 カ月推移・3月 31 日時点)



[注] 主に全国展開を行う上場・非上場の主要195社の2022-25年価格改定計画。実施済みを含む。品目数は再値上げなど重複を含む

今後の見通し

年間の値上げ、4 月に前年実績を上回る見通し

2025 年の値上げトレンドは、人件費や物流費などサービス由来のコスト増を要因とした値上げで拡大傾向が顕著となった。世界的な供給難や円安による原材料・エネルギー価格が中心だった 2024 年前半に比べ、トレンド変化が鮮明となっている。前年にみられた急激な為替の変動による値上げは一服傾向にあるものの、天候不順による生育不良や過去の円安による肥料価格の上昇、燃油などのエネルギー、輸送費用といった間接コストが重なり、コメや野菜類をはじめとした国産食材では調達コストの増加が続いている。飲食料品の価格はプラ容器など包装資材を含め、「モノ由来」と「サービス由来」双方の値上げ圧力に晒されており、2025 年の値上げ動向は全体的に値上げの動きが低位に抑えられた前年に比べ、少なくとも今夏にかけて断続的な値上げラッシュの発生が見込まれる。

2025 年の値上げ品目数は、4 月に予定ベースで前年実績(1 万 2520 品目)を上回るとみられる。年間累計では、賃上げによる人件費や物流費といった粘着性の高い値上げ要因が押し上げる形で、最大で年 2 万品目前後に到達すると予想される。

値上げ要因・食品分野別の品目数動向

値上げ要因の推移(品目数ベース)

値 上 げ 要 因 別		2025年	2024年	2023年
		1-9月	1-12月	1-12月
	原材料高	97.8%	92.2%	96.2%
	エネルギー	61.3%	60.6%	80.6%
	包装・資材	58.8%	68.5%	60.6%
	物流費	81.8%	68.1%	58.4%
	円安 (為替の変動)	12.9%	28.1%	11.4%
	人件費	45.1%	26.5%	9.1%

[注] 値上げ要因には一部重複を含む

食品分野別の値上げ品目数(2022 年～2025 年)

食 品 分 野 別		2025年		2024年	2023年	2022年
		品目数 (判明分)	値上げ率	うち4月 品目数	1-12月 品目数	1-12月
	加工食品	3,499	16%	659	5,757	11,838
	調味料	3,294	12%	2,034	1,715	8,052
	酒類・飲料	2,089	20%	1,222	2,652	6,175
	菓子	664	19%	70	1,307	2,270
	乳製品	611	8%	207	392	1,533
	パン	1,440	6%	0	108	1,663
	原材料	110	10%	33	589	865
	合計	11,707	15%	4,225	12,520	32,396
					25,768	

参考：月別の値上げ品目数推移（～2025年9月）

		食品分野別						単位：品目	
年月		合計	加工食品	調味料	酒類・飲料	菓子	乳製品	パン	原材料
2022年		25,768	9,468	5,953	5,063	1,967	1,225	1,494	598
2023年		32,396	11,838	8,052	6,175	2,270	1,533	1,663	865
2024年		12,520	5,757	1,715	2,652	1,307	392	108	589
2025年		11,707	3,499	3,294	2,089	664	611	1,440	110
2023年	6月	3,775	1,612	1,674	94	158	37	6	194
	7月	3,595	836	619	32	242	41	1,591	234
	8月	1,197	202	409	47	179	360	0	0
	9月	2,148	541	1,257	89	213	39	0	9
	10月	4,758	891	306	3,198	193	50	0	120
	11月	139	5	39	77	18	0	0	0
	12月	678	1	505	0	5	167	0	0
2024年	1月	310	96	64	21	1	6	0	122
	2月	1,626	643	545	166	130	56	0	86
	3月	767	444	66	73	149	35	0	0
	4月	2,897	2,087	369	315	126	0	0	0
	5月	427	97	0	261	3	0	0	66
	6月	623	329	30	37	138	80	0	9
	7月	418	82	4	199	75	4	40	14
	8月	661	319	56	60	143	2	29	52
	9月	1,414	757	193	135	191	99	39	0
	10月	2,924	686	301	1,362	237	100	0	238
	11月	344	126	80	23	103	10	0	2
	12月	109	91	7	0	11	0	0	0
2025年	1月	1,419	58	0	0	87	10	1,264	0
	2月	1,656	589	357	266	329	96	0	19
	3月	2,529	1,381	14	534	140	284	176	0
	4月	4,225	659	2,034	1,222	70	207	0	33
	5月	463	329	0	48	14	14	0	58
	6月	1,383	472	889	8	14	0	0	0
	7月	14	0	0	11	3	0	0	0
	8月	11	11	0	0	0	0	0	0
	9月	7	0	0	0	7	0	0	0
前年(同月)比		単位：%							
2022年		-	-	-	-	-	-	-	-
2023年		25.7	25.0	35.3	22.0	15.4	25.1	11.3	44.6
2024年		△ 61.4	△ 51.4	△ 78.7	△ 57.1	△ 42.4	△ 74.4	△ 93.5	△ 31.9
2025年		△ 13.8	△ 48.8	88.9	△ 21.7	△ 51.8	49.7	1036.1	△ 84.9
2023年	6月	56.1	76.9	95.1	△ 69.8	△ 43.4	117.6	-	351.2
	7月	47.2	50.1	4661.5	△ 94.5	47.6	1266.7	94.3	△ 22.0
	8月	△ 52.4	△ 90.0	770.2	30.6	△ 54.5	-	△ 100.0	-
	9月	△ 26.4	△ 52.5	22.0	140.5	△ 53.0	△ 82.7	-	△ 75.7
	10月	△ 39.5	△ 55.9	△ 83.4	△ 15.4	12.9	4.2	-	1400.0
	11月	△ 91.2	△ 98.1	△ 92.3	△ 70.7	△ 72.7	△ 100.0	-	△ 100.0
	12月	240.7	-	320.8	△ 100.0	△ 50.0	406.1	-	△ 100.0
2024年	1月	△ 57.1	△ 74.9	△ 64.4	133.3	△ 98.8	-	△ 100.0	100.0
	2月	△ 71.2	△ 79.5	△ 60.9	△ 79.2	△ 37.8	180.0	△ 100.0	8.9
	3月	△ 78.1	△ 75.0	△ 86.2	△ 85.3	△ 75.7	84.2	△ 100.0	△ 100.0
	4月	△ 46.4	△ 8.3	△ 63.9	△ 66.8	△ 60.1	△ 100.0	-	△ 100.0
	5月	△ 49.0	△ 46.1	△ 100.0	△ 32.7	△ 92.5	△ 100.0	△ 100.0	-
	6月	△ 83.5	△ 79.6	△ 98.2	△ 60.6	△ 12.7	116.2	△ 100.0	△ 95.4
	7月	△ 88.4	△ 90.2	△ 99.4	521.9	△ 69.0	△ 90.2	△ 97.5	△ 94.0
	8月	△ 44.8	57.9	△ 86.3	27.7	△ 20.1	△ 99.4	-	-
	9月	△ 34.2	39.9	△ 84.6	51.7	△ 10.3	153.8	-	△ 100.0
	10月	△ 38.5	△ 23.0	△ 1.6	△ 57.4	22.8	100.0	-	98.3
	11月	147.5	2420.0	105.1	△ 70.1	472.2	-	-	-
	12月	△ 83.9	9000.0	△ 98.6	-	120.0	△ 100.0	-	-
2025年	1月	357.7	△ 39.6	△ 100.0	△ 100.0	8600.0	66.7	-	△ 100.0
	2月	1.8	△ 8.4	△ 34.5	60.2	153.1	71.4	-	△ 77.9
	3月	229.7	211.0	△ 78.8	631.5	△ 6.0	711.4	-	-
	4月	45.8	△ 68.4	451.2	287.9	△ 44.4	-	-	-
	5月	8.4	239.2	-	△ 81.6	366.7	-	-	△ 12.1
	6月	122.0	43.5	2863.3	△ 78.4	△ 89.9	△ 100.0	-	△ 100.0
	7月	△ 96.7	△ 100.0	△ 100.0	△ 94.5	△ 96.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0
	8月	△ 98.3	△ 96.6	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0
	9月	△ 99.5	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 96.3	△ 100.0	△ 100.0	-